

会 議 録

会議の名称	平成 29 年度 第 5 回 栃木中央地域会議
開催日時	平成 29 年 8 月 17 日 (木) 18 時 00 分開会～19 時 30 分閉会
開催場所	とちぎ蔵の街観光館 2 階 多目的ホール
出席者及び欠席者氏名	別記 1 のとおり
事務局職員職氏名	別記 1 のとおり
その他出席者等	別記 1 のとおり
会議事項	別記 2 のとおり
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	なし
その他必要事項	なし
会議の経過 (議事の要旨)	別記 3 のとおり

別記1 出席者及び事務局

○出席者（委員）

会 長	佐山 正樹	副会長	石河 不砂
委 員	臼井 義雄	委 員	大島 努
委 員	大出 陽子	委 員	岡田 真由美
委 員	木村 隆夫	委 員	杉戸 洋
委 員	関口 利枝	委 員	鷹箸 久江
委 員	羽田 明子	委 員	町田 爽起夫
委 員	村田 弘子	委 員	森戸 稔
委 員	山本 キミ子		

○欠席者（委員）

委 員	池添 亮	委 員	田島 大
委 員	松本 真由美		

○事務局

【総合政策部】

飯島 正則（地域づくり推進課長兼栃木中央地域まちづくりセンター所長）
加茂 浩史（地域づくり推進課長補佐）
福田 英臣（地域づくり推進課主査）
鈴木 晃子（地域づくり推進課主事）
臼井 崇倫（地域づくり推進課主事）

○その他出席者

【生涯学習部】

小野寺 正明（文化課主幹）
藍田 礼子（文化課主査）

別記 2 会議事項（議題及び会議結果）

1 開 会

2 会長あいさつ

佐山会長

3 議 事

(1) 「(仮称) 栃木市文化芸術館・文学館基本設計について」(情報提供)

・(仮称) 栃木市文化芸術館・文学館の基本設計について、文化課の職員による説明。

(2) 「環境基本計画改訂「地域の取り組み」について」(意見聴取への回答)

・7月に付議された環境課からの意見聴取への回答について確認。

(3) 地域予算提案事業検討

・これまでの議論を踏まえ、地域予算の対象事業として、以下の3つを候補とした。

・公園遊具整備事業

・観光案内誘導サイン整備事業

・栃木中央地域交通事故防止対策事業（継続事業）

4 その他

(1) 次回の地域会議について

・次回開催予定 平成 29 年 9 月 21 日（木） 18 時 30 分～

栃木市役所 3 階 正庁

5 閉 会

別記3 会議の経過（議事の要旨）

発言者	議題・発言内容・決定事項
担当課	<p>1 開会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p><u>(1)「(仮称) 栃木市文化芸術館・文学館基本設計について」(情報提供)</u></p> <p>旧市役所跡地に(仮称)栃木市文化芸術館・文学館を建築するため基本設計を作成しておりましたが、基本設計ができあがりましたので、地域会議のみなさまに情報提供するものです。今後は基本設計をもとに実施設計を作成してまいります。</p> <p>【(仮称) 栃木市文化芸術館・文学館基本設計の概要について説明】</p>
佐山会長	<p>ありがとうございました。ただ今の説明に対して、委員の皆様から何かご質問はございますか。</p>
委員	<p>設計がほとんどできあがっているように見えますが、意見が反映される範囲はあるのでしょうか？</p>
担当課	<p>内部の構造や外観については意見を反映させることは難しいと思いますが、仕上げや内容について様々なご意見をいただき、できることについては取り入れて検討していきたいと思います。運用に関する意見も出てくるとは思いますが、極力取り入れる形で考えていきます。</p>
委員	<p>建物の北の所に都市計画道路の計画がありますが、建物と重なってしまわないのですか。</p>
担当課	<p>赤色部分が計画敷地になりまして、都市計画道路につきましては文化芸術館については建物が重ならないようにしております。文学館につきましては、都市計画道路を整備する際には建物自体を曳家することで対応したいと考えております。</p>
委員	<p>設計の基本コンセプトがありますが、このところで文化芸術館の来館者は市内外どちらが主な対象となっているのですか。それによって設計はどうなっているのでしょうか。</p>

担当課	<p>来館者のターゲットということになるかと思いますが、基本的にはより多くの市民のみなさまに喜んでいただける施設を考えております。ただ併せまして、蔵の街に近いということもありますし、北には伝建地区もございます。コンセプトとして、市内の他の施設との回遊性（いくつかの拠点をつなぐ流れをつくる）をもたせていく予定です。外からの人も立ち寄りやすいものという考え方で作っていております。</p>
委員	<p>それがどのように設計に表れているのですか？</p>
担当課	<p>文化芸術館の形状は市になじみの深い蔵をモチーフにしており、また市の大切な作品を保存する蔵という位置づけもしています。</p>
委員	<p>市民を対象にすると一回は来るかもしれないが、何度も来るということは難しく、やはり市外の方を呼び込む方が良いのではないですか。</p>
担当課	<p>情報の受発信ということでご説明させていただきましたが、例えば文学館では外から栃木市にいらした方に対して、ビジターセンター的な機能も持たせるということで考えています。また、近隣の市民活動支援施設である地域交流センターとの連携も考えています。</p> <p>先ほどもお話しましたが、何度も足を運びたくなる居場所づくり、ということ掲げていきたいと思っております。</p> <p>また、美術を教育の中でも生かしていく、ということで情操教育などの充実も図っていきたいと考えています。</p>
委員	<p>市役所にもありますが、多目的スペース、多目的ホールというものが多くつくられていますが、使用の目途はあるのでしょうか？</p>
担当課	<p>多目的に使用できるよう、そのような居室を設けております。企画展につきましては展示室を使用しますが、企画展と連動する講演会やワークショップ等に利用していく予定です。また、企画展以外の時期にも、子ども向けの創作教室などの美術教育やワークショップ等に使用できるように設定しております。</p>
委員	<p>従来の美術館にない、栃木市だけの特色はなんですか？</p>
担当課	<p>美術館の機能はオーソドックスなものを押さえており、今までできなかった、重要文化財などの貴重な展示物も展示できるようになります。また、歌麿の3点そろった高精細複製画の展示スペースが特色かと思っております。</p>

委員	<p>目的のところ、市民のためということですが、これだけの予算をかけて造るものなので、これから PR してたくさんの方が集まってくる場にしないとイケないと思いますが、何が売りになるのでしょうか？また、回遊性ということですが、観光客でも市民の方でも、一つのことを深く知りたいと思ったときに文学館なり文化芸術館なりにそれに対応するものがあるのでしょうか。</p>
担当課	<p>仰る通りでいかに発信していくか、ということが重要であります。文学館の方になりますが、栃木市の紹介コーナーを設ける予定です。今頂いたご意見は、正にやっていきたいと思っていることです。紹介コーナーを通して、市内各地へ足を運んでもらえるような発信の仕掛けを検討させていただければと思います。</p>
委員	<p>雪月花の3点はそろってはいますが、本物ではないので、それを PR していくためには歌麿が栃木に居た背景など、皆が調べたいと思うようなことについて、発信していければいいのではと思います。次の世代に伝えていくためにも、魅力ある発信の仕方はどのようなものを考えているのでしょうか。</p>
担当課	<p>美術館、文学館ともに、「博物館」となりますので、運営の話になりますが、学芸員が新たな発見のある研究ができるように、またその成果を発表できるようにすることも博物館の機能になりますので、その機能を発揮できる体制を整えていきたいと思っています。</p>
佐山会長	<p>今までのやりとりの通り、発言が活用されるチャンスはあると思います。運営に関しても、民間の力なしでは難しい。民間の方に協力がいただけるようなソフトウェアの体制を整えていただければと思います。</p>
委員	<p>くれぐれも今あるものを集めただけのような美術館にはしないでいただきたい。</p>
担当課	<p>市で所有しているものは限られており、蔵の街美術館で不十分だった設備も、文化芸術館では重要文化財も展示できるよう整備することで、他の美術館からの借用もよりできるようになりますので、現在市にあるものをただ見せるだけの展示にはならない予定です。</p>
佐山会長	<p>以上でよろしいでしょうか。ありがとうございます。担当課の方はご退席ください。</p> <p>次の議題に移ります。(2)の環境基本計画改訂について、事務局より説明をお願いします。</p>

	<p align="center"><u>(2)「環境基本計画改訂「地域の取り組み」について」(意見聴取への回答)</u></p> <p align="center">【事務局より回答案について説明】</p> <p>事務局 意見を募集したところ特に意見は提案されなかったため、別紙回答案になりました。 (一同了承)</p> <p>佐山会長 続きまして(3)の地域予算提案事業検討について、事務局より説明をお願いします。</p> <p align="center"><u>(3) 地域予算提案事業検討</u></p> <p>事務局 前回の会議の際に5つの事業を提案させていただきました。それをもとに今回は3つの事業概要書案をお持ちしました。 【資料に基づき3つの事業について説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園遊具整備事業 ・観光案内誘導サイン整備事業 ・栃木中央地域交通事故防止対策事業(継続事業) <p>なお、子育て初めてカードについては、全地域で行う方針となりましたため、予算提案事業からは除かせていただきました。</p> <p>また、子どもの登下校安全事業については、調整項目や調整先が多く、今の段階で事業化が難しい状況です。引き続き関係課と協議はしていきますが、今年度の提案からは除かせていただきます。</p> <p>委員 観光案内板について、駅のところに矢印をつけていくということですが、二つについている看板自体が左右で上下反対となっている可能性があるのでよく確認した方がよいと思います。</p> <p>事務局 確認いたします。</p> <p>委員 公園遊具整備事業の遊具について、維持管理費を見込んでいる平成33年を過ぎたらどうなるのでしょうか。</p> <p>事務局 市の保守点検委託料に含ませたいと考えております。</p> <p>委員 遊具の耐用年数は？</p> <p>事務局 正確な耐用年数は把握しておりませんが、国の補助をいただきながら、担当課が修繕計画を立てて維持をしていく予定です。</p>
--	--

委員	観光案内について、他にこのように考えているというものはありますか。
事務局	将来的には、スマートフォンを使用した観光情報の表示を検討しております。街しるべにつけるなどして、外国人に対する配慮等もしたいと考えています。今回はその地点を中心とした地図を掲載予定です。
委員	まちの歴史というようなものは記載しない予定ですか。
事務局	現在のところはスペースの都合上、地図の記載としていますが、将来的に記載について考えます。
委員	公園事業について、高齢者とのふれあいということがありますが、昔、第二公園には風紀が乱れた事例がありました。世代の交流は良いのですが、前例があることを踏まえ事業を実施してほしいと思います。
事務局	公園周辺の自治会長と協議した際に、やはりそのような話をお聞きしました。自治会の方々に毎日見守り活動をしてくださっています。見守っていただいている方に協力いただき、対策をしてみたいと思います。
委員	中学校での交通安全教室、ということで地域の方の参加とあります。今年、見学に行きましたが、地域の自治会の参加がまだ足りないように思います。参加できる方に呼びかけて一緒に勉強するのも効果があるのではないかと思います。
事務局	今年度の事業実施後にそういったご意見をいただきました。次回は周知に力をいれていきたいと思っています。 また、来年度実施すると栃木中央地域の中学校をすべて回ったこととなります。もう1サイクルやっていくかどうかについて、皆さんにお聞きしたいと思います。
委員	生徒が変わるのでしたらやっていた方がよいのではないかと思います。
佐山会長	もう1サイクル実施していくということに賛成の方は挙手をお願いします。 (挙手多数) 概ね賛成ということで。
委員	小学校は対象にならないのか？
事務局	小学校に、という話もあったのですが、刺激が強い、という話がありました。

委員	やり方を変えてやったらいいのではないか。
委員	西中で見ましたが、高齢者の方も刺激が強いのではないか、という話をしました。小学生でも見られるようなくらいのスタントを見せればよいのでは。
事務局	事業者に相談したいと思います。
委員	中学校というのは敷居が高いイメージがある。地域の方が行きやすい働きかけも工夫してもらえたらと思います。
委員	小学生でもスマホに夢中になって事故になっている。そういった実情を踏まえた上で何が求められているか、把握したうえで取り組んでいければよいのではないのでしょうか。
事務局	担当課と協議しつつ、周知の仕方等を考えてまいります。
佐山会長	こういった形で事業計画書を作成してよろしいでしょうか？ (一同了承) ありがとうございました。以上で本日の協議事項は終了いたしました。 この後の進行は事務局にお願いします。
事務局	<p>4 その他</p> <p><u>(1) 事務連絡</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回開催予定 平成 29 年 9 月 21 日 (木) 18 時 30 分～ 正庁 A・B ・ 地域自治交流会 (10 月 14 日開催予定) の開催概要の説明 <p>5 閉会</p>